

大会要項

1. 名称 **第4回東信少年柔道大会** (全国少年柔道大会長野県大会東信予選会)
2. 主催 **東信柔道連盟**
3. 主管 **佐久柔道連盟**
4. 後援 **佐久市・佐久市教育委員会・佐久市体育協会**
東信実業団柔道連盟・上小柔道連盟・小諸柔道クラブ・南佐久柔道協会・北佐久柔道協会
佐久市柔道協会・東信柔道整備師会・信濃毎日新聞社
5. 日時 **令和3年2月21日(日) 午前8時30分集合 9時受付 9時30分開会**
6. 場所 **県立武道館 常設道場**
7. 参加資格チーム編成 (1) 各クラブ、道場、分団、塾等の団体とし、混成チームは認めない。参加資格は、R3.4.30付で小学5・6年生の男女児童、但しやむを得ざる場合は5年の補充として4年生を以てあてることができる。監督1名、選手5名、補欠2名で試合毎に選手の位置は変更できない。(チーム・選手・監督・役員は全日本柔道連盟に登録している者に限る、監督は指導者57ヶ月以上)
(2) 大将・副将・中堅は6年生、次鋒・先鋒は5年生又は4年生で下学年が上学年に出場は差支えない。但し学年順に配列し、同学年内は体重順とする
(3) 選手変更は補欠から補充、学年順に配列、学年内は体重順、選手変更は監督会議で届ける。
一旦退いた選手はその後試合には出場できない。
(4) 各団体何チームでも出場可。
8. 試合方法 (1) 試合は、国際柔道連盟試合審判規定並びに、少年大会特別規定及び本大会申し合せ事項による。
(2) 試合は、トーナメント戦により行う。
(3) 各チーム5名の点取り対抗戦とする。
(4) 勝敗の判定基準は「一本」「技あり」「僅差」とし、技評価が同等、指導差1以下は引き分け、指導の差2つは僅差による優勢勝ちとする。
(5) 勝敗は勝点の合計による。勝ち数同数の場合、内容差を見る。内容も全く同じ場合は、引き分けの対戦の中より抽選し代表試合を1回行い技による評価がない、または同等、指導差1差以下は旗判定により必ず優劣を決する。(ゴールデンスコアは行わない)
(6) 試合時間はすべて3分とする。
9. 安全対策 脳震盪について、選手及び指導者は下記事項を遵守すること。
 - ・ 大会前1ヵ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ・ 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
 - ・ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ・ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
10. 表彰 1～3位と、個人の特別表彰(技能賞・敢闘賞)を行なう。
11. 申し込み 所定の用紙に記入の上、大会事務局宛 **令和3年2月4日(木) 必着のこと。**
(郵送、FAX**0267-88-2407**又はメール bunkaen2003@yahoo.co.jpにてお願いします。
申込書(Excel)を柔道ながの：東信地区にアップしますので利用してください。
大会事務局 〒384-0701 南佐久郡佐久穂町畑4115 岩崎恒春 宛
12. 参加費 1チームにつき**2,500円**(保険代含)とし大会当日、受付に提出のこと。
13. その他 (1) 試合の組み合わせは、提出された名簿により主管者において代理抽選して決める。
(2) 試合中の負傷に対する応急処置は大会本部にて行う。
(3) 負傷、事故等の補償は、主催者が加入した傷害保険の範囲とし、その他の責任は一切負わない。
(4) 出場選手は、各自傷害保険へ加入すること。
なお、負傷者の申告は、大会当日事務局に届け出た者のみ認める。
(5) 出場選手、監督及び保護者は、申し込みの時点で体格差がある選手との対戦が生じる場合があることを了承したものとす。
(6) 出場選手および保護者、監督、コーチは、所定の体温チェックカードを受付時提出してください。
チームごとまとめて提出すること。
14. 審判・監督会議 午前9時より行う。
15. 県大会について ベスト4に残ったチームは、3月21日(日)長野県立武道館で行われる県大会に出場。